

会長	宮原秀夫
次期会長	青山友紀
副会長	津田俊隆
	伊藤弘昌
	広崎 膨太郎
	吉田 進
総務理事	坂庭好一
	村田正幸
会計理事	高橋達郎
	秋葉重幸
編集理事	山本浩治
	田中良明
企画理事	西原明法
	大村佳久
調査理事	花澤 隆
	山田敬嗣
編集長	酒井善則
企画室長	持田侑宏
規格調査会委員長	羽鳥光俊
監事	平田康夫
	正村達郎
基礎・境界	
ソサイエティ会長	小林欣吾
次期ソサイエティ会長	香田 徹
通信	
ソサイエティ会長	間瀬 憲一
次期ソサイエティ会長	澤谷 邦男
エレクトロニクス	
ソサイエティ会長	河内正夫
次期ソサイエティ会長	益 一哉
情報・システム	
ソサイエティ会長	畑岡 信夫
次期ソサイエティ会長	大田 友一
北海道支部長	小柴正則
東北支部長	白鳥則郎
東京支部長	荒木純道
信越支部長	宮澤正幸
東海支部長	中川 聖一
北陸支部長	福田 一郎
関西支部長	加藤雅敏
中国支部長	森川良孝
四国支部長	木内陽介
九州支部長	山下雅史

巻頭言

目次前

「人文の知」に学ぶ

信越支部長 宮澤正幸

口絵

837

フェロー称号贈呈

特別小特集 自然災害からの復興の取組みと課題

841

編集にあたって

特別小特集編集委員会委員長 仙石正和
特別小特集編集委員会副委員長 島田正治

842

1. 信越地域での自然災害における情報通信網の状況と対策
総務省信越総合通信局からの報告と今後の課題

田中宏雄

845

2. 地震からの復興に向けて——新潟県中越沖地震被災地から——
地震からの復興の取組み事例を当事者が紹介

宮澤正幸 田口太郎 田村 裕

848

3. 新潟県中越地震における GIS を活用した被災地内外からの
復旧・復興支援
GIS 活用による被災地外からの被災情報提供活動の報告と提言

澤田雅浩

853

4. 新潟県中越沖地震に対する新潟大学医歯学総合病院の医療支援活動
中越沖地震における医療支援活動現場報告と医師からの提言

島山勝義

857

5. 中山間被災地復興へ向けた無線ブロードバンド提供の実践的取組み
——山古志ねっと共同実験プロジェクトの概要——
無線ネットワークによる災害復興支援

間瀬憲一 岡田 啓 大和田泰伯

862

6. 高耐障害性アドホックネットワークシステム
大規模災害時でも決して落ちない高耐障害性ネットワークを目指して

不破 泰

865

7. 洪水害減災に向けた河川水位ビデオ監視システム
水位を自動検出して警報を発信するビデオセンサネットワークの開発

岩橋政宏

小特集 情報通信ネットワークの設計・制御理論の新潮流 ——異分野からのアプローチ——

869

小特集編集にあたって

編集チームリーダー 池川隆司

870

1. 生物の適応性・頑健性に学ぶ
——自己組織型ネットワーク設計手法・制御技術——
生物のメカニズムに着想を得たネットワークの設計制御技術

若宮直紀 ライブニッツ賢治 村田正幸

その他

平成20年11月号特集予定目次 919 図書紹介 916 本会だより 917

編集室 920 複写される方へ 会告参照 会告 後付 論文誌目次 会告後

広告目次 巻頭言前

875

2. 物理の近接作用に学ぶ
——拡散現象を指導原理とした自律分散型フロー制御技術——
ノード間の局所的な情報に基づいたフロー制御機構

高野知佐 会田雅樹

881

3. ランダムウォークの数理に学ぶ
——DTN (Delay- and Disruption-Tolerant Network) における
移動体無線通信と情報収集時間分布——
情報が共有されていく過程の数理

藤原明広 巳波弘佳

886

4. 大規模グラフの分析手法に学ぶ
——マイクロな異常トラヒック検出技術——
インターネットの異常現象をとらえるための新しいトラヒック測定手法

石橋圭介 川原亮一

891

5. 物理の現象論に学ぶ
——通信ネットワークに現れるべき乗則を利用した
社会ネットワーク構造の解明——
コミュニケーションの履歴から社会の構造をのぞき見る

会田雅樹

897

6. 認知科学のメンタルモデルに学ぶ
——ユーザ心理とトラヒック制御——
ユーザ心理を考慮したトラヒック工学の展開に向けて

中村 元 新井田 統

学生／教養のページ

902

- 人物動作解析
映像データから人の動作検出・識別を行う画像認識技術の動向

数井誠人

905

- スピン注入磁化反転メモリ技術
新原理に基づく次世代高機能・高性能メモリ技術について解説する

久保田 均

オピニオン

908

- モバイルマルチメディアへの提言
——MoMuC 設立から 10 年を振り返って——
6 名の御意見番に語って頂きました

大矢智之 小川将克

ニュース解説

912

- 世界最高効率の実用サイズ多結晶シリコン太陽電池の開発
——微細レーザ加工技術を応用して低反射ハネカムテクスチャ構造を形成——

国際会議

914

- COOL Chips XI : IEEE Symposium on Low-Power and High-Speed Chips

鈴木一正

914

- IEEE International Magnetics Conference

金井 靖

914

- 2008 IEEE International Symposium on Circuits and Systems

吉澤真吾

915

- 20th International Conference on Indium Phosphide and Related Materials

大橋弘美

915

- 2008 Symposium on VLSI Circuits

石黒仁揮

会誌編集委員会

編集長 酒井善則
編集理事 山本浩治・田中良明
編集特別幹事 趙 晋輝・塩本公平
安藤 淳・荒川賢一

WG・A

主査 趙 晋輝
副主査 藤芳明生・鎌部 浩
委員 石井孝明・加藤浩介
小西啓治・小松 聡
小峯一晃・周 暁
高橋康博・中里純二
中村一彦・堀 玄
松尾直司・松崎周一
村松正吾・目黒光彦

WG・B

主査 塩本公平
副主査 山本全昭・中村 元
委員 青木信久・居相直彦
岡田康義・亀田洋志
新藤浩之・杉山一雄
田上敦士・野中尚道
藤野義之・松村宏一
道方孝志・村井 仁

WG・C

主査 安藤 淳
副主査 石黒仁揮・板谷太郎
委員 猪川 洋・植之原裕行
坂部 至・鈴木康之
多田哲生・種村拓夫
中野大樹・檜枝護重
平山浩一・深野秀樹
藤田輝雄・舟橋政樹
前田博己・山口雅史
山田隆宏

WG・D

主査 荒川賢一
副主査 苗村昌秀・大西正輝
委員 麻生英樹・生駒洋子
井上 晃・内田誠一
櫻井茂明・高野光司
豊泉 洋・内藤正樹
福田和真・古家賢一
堀田悦伸・湯川高志
横井謙太郎・芳澤伸一
吉田昌司

ニュース委員会

委員 長 酒井善則
塩本公平・安藤 淳
五十嵐 謙・上野喬大
尾上裕子・大久保洋幸
川村卓也・河島 整
喜瀬智文・北山賢一
笹田武志・鹿田 實
西海聡子・西村公佐
藤井哲也・藤田 卓
松井裕一・宮田英之
山田辰美・山中秀昭

会誌に対する御意見をお寄せ下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>

本誌に掲載されたすべての記事の著作権は社電子情報通信学会に帰属します。

©電子情報通信学会 2008